

和モダンのデザイナーズホテルと相性のよい ヒノキ柄・御影石調のバスルーム

採用商品

Lクラス バスルーム 1616サイズ13台
壁柄：御影ブラック4台、壁柄：ヒノキ柄9台
浴槽：ルミノブラック（ナナメ浴槽）
エプロン/カウンター/床：御影ブラック
天井/ヒノキ柄



採用ポイント

京都に息づく文化を感じていただくために、当初は本物の木造りを検討していました。しかし、ショールームでヒノキ柄や御影石調を見て「和空間とマッチする」と思い、採用を決断しました。

満足ポイント

建具の枠や洗面台の棚を浴室のヒノキ柄とコーディネートすることで、洗面脱衣室から浴室へ、つながりを感じる空間になりました。客室の土壁や琉球畳との相性もいいですね。空間全体の調和がとれました。

ホテル エスノグラフィー

日本のものづくりをテーマに伝統工芸を感じていただけるホテル。

職人の技を随所に散りばめ、「ここならではの」ホスピタリティを表現しました。全室異なるデザインの客室、ゆったりと疲れを癒やすことのできるこだわりのお風呂。長い滞在でも飽きのこないお部屋に仕上がっています。



事業主：株式会社CIP 代表取締役社長 粟津原 茂人 様 (写真左)
設計：イクリカ建築デザイン事務所 井上 都光 様 (写真右)
建築：金澤工務店 様